

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	4月から10月は外出行事を計画し、利用者全員で外出を行っているが、外出場所が利用者の意向に沿っていない。	希望に沿った外出をすることで良い刺激と満足感を得て、精神の安定につなげる。	計画を立てる前に利用者から希望場所を聞き、意向に沿った計画書を作成する。可能であれば個別での外出も検討する。	12か月
2	52	冬季は床暖房を使用しているため、加湿器を使用しても空気が乾燥しやすい。	湿度管理を徹底し、利用者の体調管理と感染防止を図る。	多機能加湿装置を設置後、湿度の観察を続け、湿度が不足している状況であれば加湿器の台数を増やす。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。